

# しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 58

令和2年(2020)  
4月23日

おもな内容

令和2年度一般会計予算 …	2~6
補正予算・条例改正 ……	7~10
一般質問 ………………	11~24
委員会報告 ………………	25~26
採決一覧・議会日誌 ……	27
みんなの広場 ……………	28

**トピックス** 一般会計予算審議。全議員が斬りこむ!  
子育て支援、移住定住に本気!!

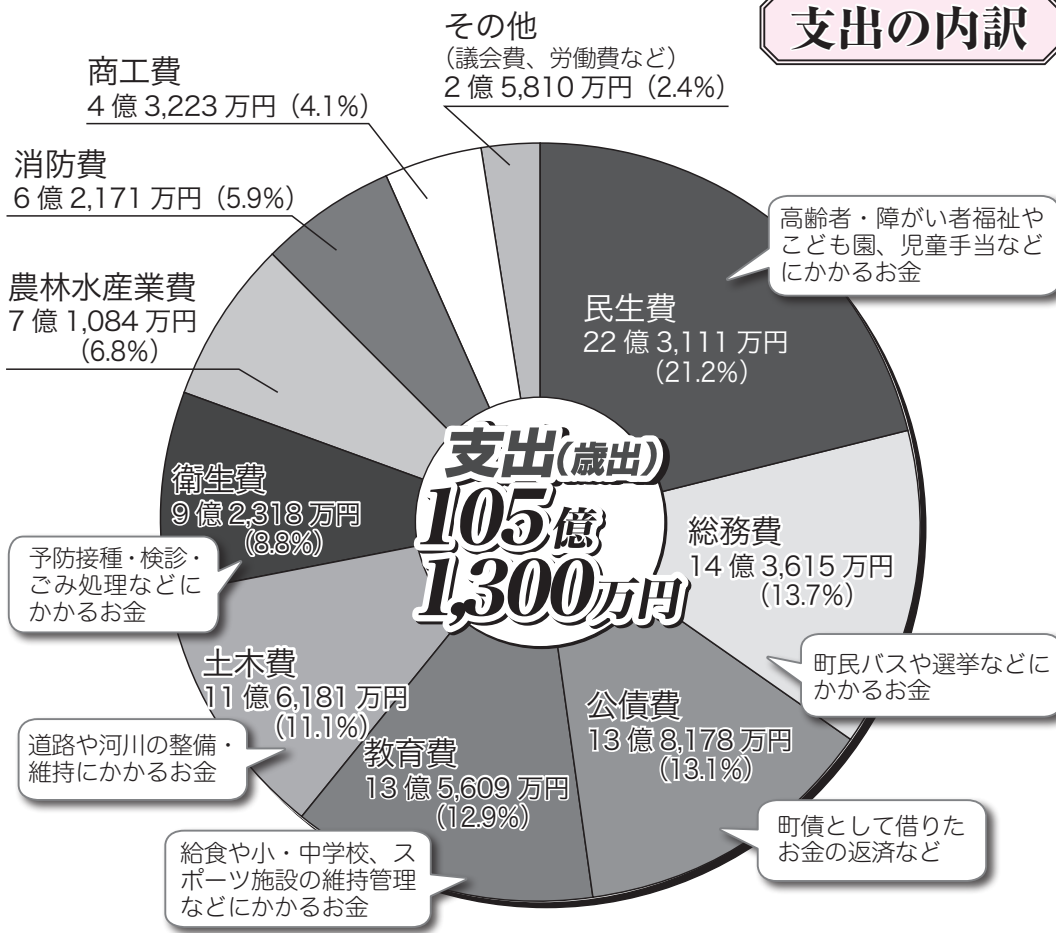


「今日からこども園、  
友達といっぱい遊びたいな。」

(令和2年4月6日大庭認定こども園入園式)

# 令和2年度一般会計予算 105億1,300万円、特別会計・公営企業会計と合わせて 183億6,606万4,000円を可決

## 支出の内訳



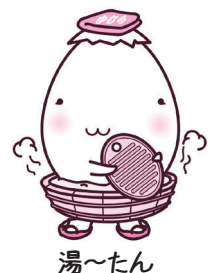
**3月定例会のあらまし**

第99回(令和2年3月)定例会が3月3日に招集され、3月26日まで24日間の会期で開催しました。町提出案件は、令和2年度当初予算案11件のほかに、条例案11件、事件案6件、令和元年度補正予算案7件、令和2年度補正予算案1件、人事案1件の合計37件が提出されました。審議の結果、副町長に係る人事案件は同意。その他の議案は原案のとおり可決しました。

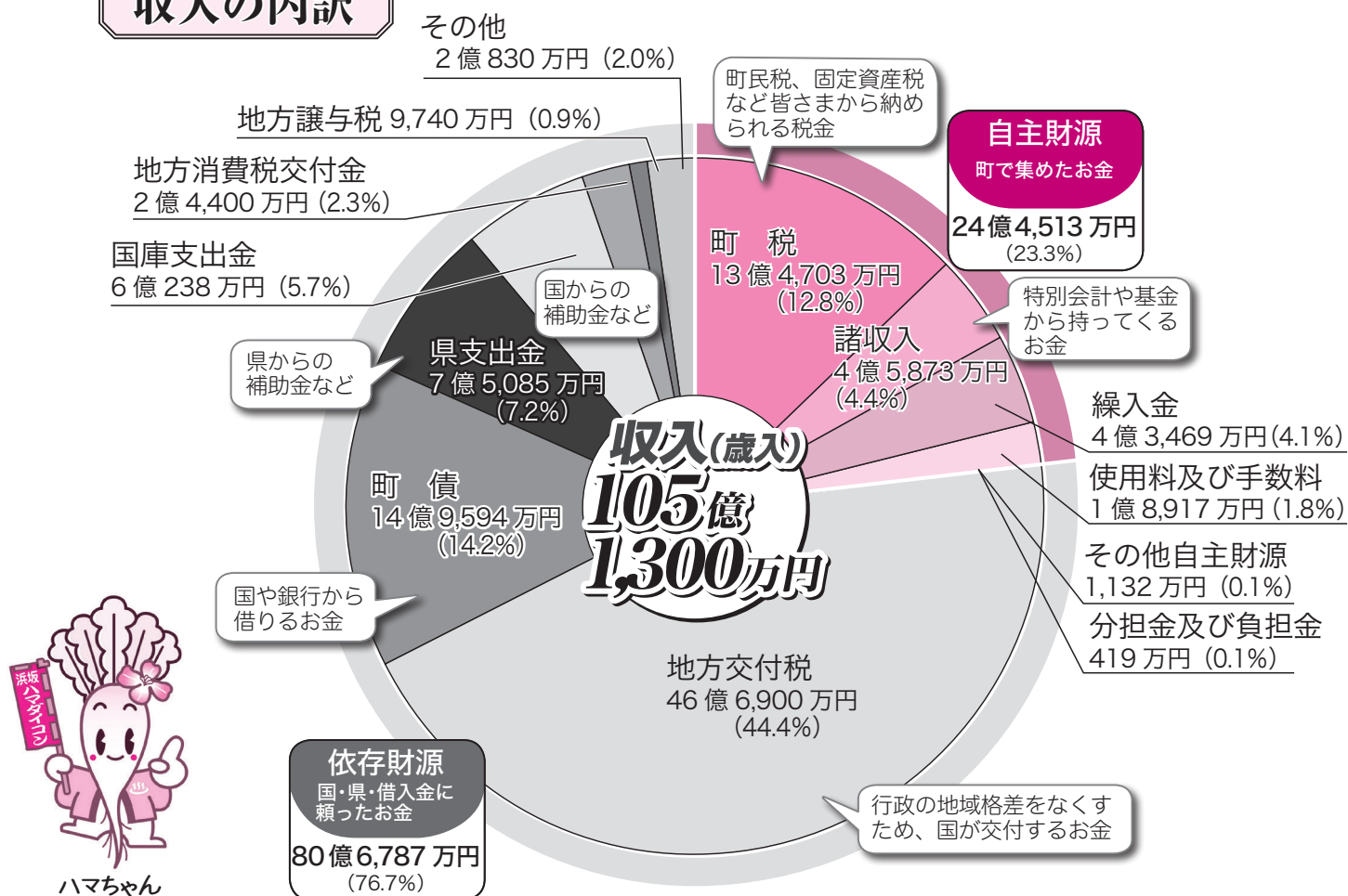
## 令和2年度当初予算 一般会計、特別会計、企業会計

(単位：千円)

会計名	予算額	前年度予算額	対前年比	
一般会計	10,513,000	10,486,000	100.26%	
特別会計	国民健康保険事業勘定	1,479,000	1,544,885	95.74%
	〃 照来診療所	22,900	23,100	99.13%
	〃 八田診療所	16,700	17,592	94.93%
	〃 歯科診療所	57,100	54,921	103.97%
	後期高齢者医療	216,976	231,630	93.67%
	介護保険事業	1,846,554	1,787,748	103.29%
	浜坂地区残土処分場事業	194,697	1,111,290	17.52%
	温泉地区残土処分場事業	45,469	23,633	192.40%
公営企業会計	七釜温泉配湯事業	7,137	7,400	96.45%
	浜坂温泉配湯事業	74,876	63,291	118.30%
	水道事業	735,702	1,006,981	73.06%
	下水道事業	1,403,447	1,425,592	98.45%
公立浜坂病院事業	1,752,506	1,649,914	106.22%	



## 収入の内訳



## 新温泉町議会 議会報告会

議会のことを報告します！

- 令和2年度当初予算、3月定例会の主な審議内容
- 各常任委員会の活動内容 など

新温泉町議会では、もっと住民に身近な議会にしていくために、議会報告会を開催します。議会が住民に直接、報告・説明し、議会活動や町政に対する情報や意見を交換する場です。皆さまのご参加をお待ちしています。

5/28(木) 19:00～20:00  
多目的集会施設2階ホール

5/29(金) 19:00～20:00  
町民センター2階集会室

※お住いの地域に関係なくご参加いただけます。  
事前の参加申し込みは不要です。

新型コロナウイルス感染症の状況により、  
日程を変更することがあります。

お問い合わせ 新温泉町議会事務局  
☎ 82-5628

# 一般会計 全議員が 斬りこむ!

令和2年度予算は予算特別委員会を設置し、委員長に池田宜広議員、副委員長に岩本修作議員を選出しました。4日間にわたって一般会計、特別会計、企業会計の全11会計を審査しました。集中して多くの議論がありましたが、紙面の都合のため一般会計審議の一部を紹介します。

## 企画費

### おんせん天国事業

**Q** おんせん天国推進協議会の設置目的は何か。

**A** 多くの人に温泉施設を利用してもらうため、町内6温泉施設で使用できる共通入浴券を2割引で販売することが目的。1,000部発行予定。

**Q** 地域おこし企業人交流の目的は何か。

**A** 民間企業の社員として受け入れ、温泉を活用した健康づくり、地域活力の増進に取り組んでもらう。

### 新しいコミュニティ支援に向けて

**Q** 集落支援員と地域再生協働員の違いは。

**A** 支援員は本町職員と連携し、集落の巡回・状況把握を行う。全町向けには令和3年度か

ら予定している。地域再生協働員は県からの委託で、奥八田地区をモデル事業としてコミュニティづくりを推進する。

### 若者・子育て支援

**Q** 町営バス運行事業の新しい割引の内容は。

**A** 浜坂高校生の通学定期券や、運転免許証自主返納者への運賃を割引する。

**Q** 結婚活動推進委員

と結婚活動支援事業との関係は。

**A** 推進委員は直接婚活事業を行うのではなく、町に提言する委員。支援事業は婚活事業に参加する人に、事前に行うセミナーを実施する。

## 民生費

**Q** 改築関連の予算が、計上されていないのは

浜坂認定こども園関係



高校生の通学で、経済的負担を軽減する割引がスタートする。

なぜか。

**A** 5月に県から新しいハザードマップが示される。補正予算で対応したい。

### 放課後児童クラブ

**Q** 各校から、それぞれのクラブへの移送方法は。

**A** 浜坂地域・温泉地域ともに公用車各1台で対応。低学年・高学年で時間をずらし2回移送する。帰りは今と同様に、保護者に迎えに来てもらう。

### 緊急通信システムを民間委託

**Q** 民間へ委託する理由は。デメリットは。

**A** パソコン更新の経費削減と、誤報が減る。広域消防の負担軽減。民間ならではのきめ細かなサービスが期待でき、定期的に安否確認をしてもらえる。デメリットは、実際の緊急

時に、事業者経由で消防署への通報となり、タイムラグが発生すること。

## 衛生費

**Q** クリーンパーク北

但への粗大ごみの直接持込み量が増えている。年2回の収集しかない。回数を増やせないか。

**A** 試算したが難しい。利便性・経費を考慮して検討していく。

## 労働費

**Q** 新規事業で民間賃貸住宅の家賃補助があるが、公共住宅は対象にはならないか。負担者にとってはどちらも同じである。

**A** 公共住宅は元々家賃を安く設定している。近隣市町の政策も、民間賃貸住宅のみが対象である。

## 農林水産業費

### 一次産業への支援は

**Q** 有害鳥獣侵入防止柵の補助は、柵の補修にも出るのか。個人の設置にも対応できるか。

**A** 新規整備が対象で、修理は対象外。3戸以上での設置が対象。

**Q** 漁船保険への助成は、船外機漁船、沿岸漁船は20%、底引網漁船は5%だが、一律20%にすべき。

**A** 令和2年度から底引網漁船も新造船に限り、5年間で20%補助とする。

## 商工費

### 移住定住事業を充実

**Q** 移住定住コーディネートとは、どんな人材か。

**A** 但馬内で同様の業務をしている方。本町の移住定住事業を広く

PRできる人材。

**Q** 移住関係のホームページはどうなる。

**A** 様々な事業があり、既存のページでは探しにくかった。トップページを整理することで、検索しやすくする。

**Q** 移住促進に力を入れてるのは伝わりますが、すぐ結果が出るものでもない。短期間でも評価できる指標が必要だ。

**A** コーディネーターと相談して取り組む。ホームページの検索状況などを調べる。

### 地域おこし協力隊が活躍できる方策を

**Q** 地域おこし協力隊の団体での活動は、業務内容と条件の整理が必要ではないか。

**A** 商工費では、道の駅・特産しんおんせん観光担当・浜坂観光協会、上山高原エコミュージアムで活動する。その内容の基本要件を

整理する。

### 温泉の利活用

**Q** 移住者向け温泉配湯事業。加入金にも補助を。

**A** 平成30年度に要綱制定したばかり。次の段階で検討する。

**Q** 温泉入浴指導員養成の対象は。

**A** 町内各温泉入浴施設を対象に、4名分を計上した。

### 暖冬対策事業

**Q** 県補助の暖冬対策事業、イベントの内容と開催時期は。

**A** 牧場公園でランタンプエスを計画。新型コロナウイルスの影響もあり8月を予定している。

**Q** 近年の少雪で、牧場公園ではスキージーンズの稼働日数が減っている。イベントは春から秋の集客に役立つ。

**A** 牧場公園は標高が低く、人工降雪機も導入できない。通年での

集客増を目指す。

### 海外からの誘客を

**Q** どの国に向けてPRするか。

**A** 近年の流れで、台湾と良い関係を築けている。浜坂高校の姉妹校提携、湯村温泉の友好温泉地もあり、町内各団体も協力しやすい。

## 土木費

### まちづくりの方向性

**Q** 湯村温泉の街並み形成事業、遅れていないか。

**A** 道路整備と看板設置で、観光動線を確保するもの。観光地内の工事であり、令和元年度に3回入札が不調となった。繰越事業であり、不調の原因を整理する。

**Q** 景観形成事業補助金の対象は。

**A** 湯・細田地区、味原地区の2地区。新築・改築等の対象家屋があ

れば、その都度協議して補助する。

**Q** 老朽危険空き家除却支援事業の対象は。

**A** 5戸分を計上した。対象となる特定危険空き家は町内に11戸。取り壊しに向けて指導している物件もある。

**Q** 町道浜坂海岸線の防潮堤は、機能が完全でない。これがあるためハザードマップの想定浸水が0m。道路が冠水する現状と合わない。

**A** 小井津町から文太郎図書館までの間、確認して対応する。

## 消防費

### 更なる防災意識の向上を目指す

**Q** 今年の総合防災訓練の計画は。

**A** 令和2年度は自主防災会を中心とした訓練を行う。

**Q** ハザードマップ作

製後は、町民への防災意識の啓発が必要だ。自分の住む地域の現状を知らない人もいる。

**A** 令和元年度からの繰越事業。でき次第、広報等で周知する。

## 教育費

### 行事への影響

**Q** 新型コロナウイルスの影響は。

**A** トライやるウィーク、自然学校は例年どおり計画している。ニュージールランドへの中学生海外研修は、先方からの要望で取りやめとなる。

### コミュニティスクール

**Q** 学校支援地域本部とは。

**A** 地域が協力し、学校運営するコミュニティスクールに向けた準備を行う。

**Q** こども教育課に兵庫県から招聘する教員

の業務は。  
**A** 教育委員会の組織強化。各校園への指導力強化。コミュニティスクール実施に向けた対応を行う。

**特別支援教育の充実を**  
**Q** スクールアシスタントを増やすのは、学習支援の必要な児童が増えているからか。  
**A** 対象児童を教育支援会議で把握した。必要な体制を整えた。

**特別支援教育指導補助員・スクールアシスタントは、個々の技術と知識に差がある。研修が必要だ。**  
**A** 夏休みなどを利用して、研修を行っている。担任との連携も含め、スキルアップを図る。

**夢ホール改修工事**  
**Q** 令和3年3月に竣工を迎えるが、記念事業は考えていないのか。  
**A** 当初予算には計上

していない。各団体と調整し検討する。

歳入・総括

**浜坂北小学校プール移転事業の県補償**  
**Q** 浜坂北小学校プールの移転事業費は約2億円の計上だが、該当する移転補償費は5,000万円にも満たない。教育施設としての国庫補助が補償費の算定に影響するのか。  
**A** 国庫補助は補償費算定には関係がないものと認識している。

**補償額は、担当課として詳細を把握できているのか。**  
**A** 今回の予算計上は、県から提示を受けた金額である。

**県の補償額算定であつても、町として精査すべきだ。**  
**A** 今後、検討する。

**本町の負担分は、地方債が予定されているのか。**  
**A** 子育て支援や、温



町民からの信頼回復は、今後の取組み次第だ。

**過疎債で全額充当し、内70%の交付税を受ける予定だ。**  
**Q** 県道事業のための移転で、町の負担が大きい。照来小学校では、1km程離れた施設を利用している。浜坂北もB&Gのプールで代替できるのではないか。  
**A** 事業計画を十分精査しながら進めたい。

**公共事業は受益者負担が原則**  
**Q** こども園の給食費無料化、温泉施設の無料開放は、受益者負担の原則に反するではないか。  
**A** 子育て支援や、温

泉利用促進施策の一環であり、問題はない。

**入札関連不祥事について**  
**Q** 昨年の誤伐採事件はこの度の入札関連職員逮捕と、不祥事が連続している。事業執行におけるコンプライアンスの徹底は。  
**A** 職員逮捕の件は、管理職会議で協議した。法令順守の徹底を図りたい。

**公共調達には公正公平が求められる。その中で予定価格・最低制限価格の公表と、地元企業優先を図ることは可能だ。**  
**A** 今後、検討する。

令和2年度一般会計予算

反対討論

谷口 功 議員

2年連続の大型予算だが町全体のバランスや財政見直し等、庁舎内で十分議論・検討されているのか疑問がある。持続可能な町政運営となるのか。  
 第2に、組織として大丈夫なのか。職員の約半数が「会計年度任用職員」であること。

「防災安全室」と「おんせん天国室」がつけられたが元の所管課とのあつれき、現場での混乱も見受けられる。  
 第3に、住民要望の高い「浜坂認定こども園の改築」のための予算が組まれないこと。

令和2年度一般会計予算

賛成討論

森田 善幸 議員

令和2年度一般会計予算案に賛成する。本予算案は前年度に比べ、子育て支援・教育・移住定住策・起業支援などの施策が拡充され、少子高齢化や人口減少に歯止めをかけようとする努力が見いだされる積極型予算である。今後、法令順守を徹底し、公平・公正な予算執行を行いつつ、新型コロナウイルス対策や、認定こども園等、町政の課題解決のため、状況に応じて適宜補正予算を編成し、適切に対応することを期待して、賛成するものである。

# 条例改正

## 事件案件

**辺地計画に係る総合整備計画の策定** 【可決】

**説明** 奥八田交流施設を整備するため、新温泉町田中辺地総合計画を策定する。

**Q** 建設時期、運営組織、収支の計画は。

**A** 令和3年度完成予定。事業費は辺地債を充てる。運営は集落支援員制度を活用し、併せて地区の公民館活動の拠点としたい。

**新温泉町過疎地域自立促進計画の変更** 【可決】

**説明** 小三尾港整備事業、商工会駐車場整備事業、上山ふるさと館空調整備事業、林道橋整備事業、消防施設整備事業、図書館空調整備事業を追加するもの。

**町道路線の廃止** 【可決】  
**町道路線の設定** 【可決】

**説明** 県道久斗山今岡線の道路改良に伴う、旧県道の町道移管、及び町道機能の付替えによるもの。

**鳥取市及び美方郡新温泉町における連携中枢都市圏の形成に係る連携の協約の変更** 【可決】

**説明** 美方郡香美町を追加するため。

**七釜温泉ゆーらく館指定管理者の指定** 【可決】

**説明** 指定管理の期間



指定管理が延長されたゆーらく館

満了に伴うもの。

相手方は七釜区。指定期間は15年間で令和17年3月31日まで。

## 条例等の改正

**新温泉町ふるさとづくり寄付条例の一部改正** 【可決】

**説明** ふるさとづくり寄付金の活用幅を4項目から7項目に広げ、

住民の福祉の向上に資するための改正。また、金融機関等の保険事故

に対応するもの。

**Q** 支援を多く得るための方策が必要である。

**A** 少しずつ充実を図っていく。

**新温泉町ふるさとづくり寄付条例の一部改正** 【可決】

## 反対討論

谷口 功 議員

この条例改正は、ふるさと納税の寄付金の用途を定めるもので、現行の4事業区分を、新温泉町基本計画の6分野に拡大しようとするものだ。

ふるさとづくり寄付とは、多くは都市の住民が減税と特産物を目当てに寄付をしている。寄付金という不安定な財源を福祉分野などに使うことで後々、町財政に混乱が生ずる恐れがあり反対するものである。

**新温泉町ふるさとづくり寄付条例の一部改正** 【可決】

## 賛成討論

河越 忠志 議員

ふるさと納税制度は本来、地方交付税を充足させる国の責任を放棄するものとの制度批判は承知している。国としても医療費、介護福祉費の負担が増大している中で、わずかでも地方に努力の可能性を与えようと、総務省が創設した制度だ。

過疎、少子高齢化が顕著で、かつ、困窮する我が町にとって、制度の有効活用が可能な限り、冷静に活用の可能性を追求すべきと、活用方法を提案してきた。

この改正は、まだまだ不十分だが、少しの前進であり、更なる進化に向けた一歩である。

**新温泉町行政組織条例の一部改正** 【可決】

**説明** 病院及び介護老人保健施設の事務を成文化するもの。

**新温泉町職員の給与に関する条例の一部改正** 【可決】

**説明** 人事交流により兵庫県から派遣される職員を受け入れるためのもの。

**新温泉町固定資産評価審査委員会条例の一部改正** 【可決】

**説明** 関係する法律が公布されたため文言を修正するもの。

**新温泉町福祉医療費助成条例の一部改正** 【可決】

**説明** 地方税法等の一部改正により条文のずれが生じたこと等を修正し、従来通りの利益を受けるため改正するもの。

## 新温泉町和泉谷残土処分場条例の制定【可決】

**説明** 浜坂地域戸田地区に整備中の残土処分場が完成後、管理運営を明確にするため制定する。持ち込みできるものは、町内工事で発生した一定の水分以下の土砂。利用料金1トン当たり1,750円。



建設中の和泉谷残土処分場。浜坂道路Ⅱ期工事などの残土を受け入れる。

**Q** 条例の公布日を規則に委任するのはなぜか。

**A** 残土処分場の工事が4月末完成を予定している。受け入れ準備が整う6月を目途に公布して、適用したい。

## 新温泉町災害復旧事業分担金徴収条例の一部改正【可決】

**説明** 農地災害等に係る13万円から40万円未満の小災害を一定の条件のもとで町が施工できるようにし、その分担金を追加するもの。

**Q** 激甚災害にならないか。激甚災害にならない場合、事業費合計が80万円以上かつ起債額が80万円以上になる場合に採択される。

**A** 事業費合計が80万円以上かつ起債額が80万円以上になる場合に採択される。

## 新温泉町町民バス条例の一部改正【可決】

**説明** 運転免許証返納者等の運賃と、浜坂高校生等の通学定期券を半額にすることなど運賃の改定をするもの。

**Q** 運転免許証を所持していない方はどうか。

**A** 返納できないため対象外。

**Q** 回数券は対象外か。1回券、回数券は

今後、検討したい。  
**Q** 浜坂高校以外への通学支援は。

**A** 今後の検討課題としたい。

## 新温泉町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正【可決】

**説明** 1号・2号認定の園児（3～5歳児）の給食費4,300円を無料とする。

**Q** なぜ、給食費の無償化なのか。

**A** 子育てをしやすい環境を支援したい。

**Q** なぜ3号認定（0～2歳児）を除くのか。

**A** 3号認定の給食費は保育料に含まれている。町民税非課税世帯は保育料が無料であり、県事業の保育料軽減対象が大幅に増額されているため。

## 新温泉町営住宅条例の一部改正【可決】

**説明** ①優先入居の対象に20歳未満の子を扶養する寡夫を加える。

②連帯保証人の保障する限度額は、入居時の家賃6カ月とする。

③敷金を債務弁済に充てることを明記する。

④入居者が負担する修繕費用を明記する。

⑤不正行為による明け渡し時の算定利率を、法定利率に変更する。



町営住宅と特定公共賃貸住宅がある井土団地

## 新温泉町特定公共賃貸住宅条例の一部改正【可決】

**説明** 前町営住宅条例の②～④と同一内容。

**Q** 町は敷金を弁済に充てることができる。とは、契約解除の同意と考えているか。

**A** 契約は継続する。

**Q** 連帯保証人への請求は、時効の中断となるか。

**A** 以前はならなかったが、様式を改定し、連帯保証人に請求した時点で、時効が中断する。



# 補正予算

## 補正予算

令和元年度一般会計補正予算第6号 **【可決】**

**【説明】** 決算に向けて増額、不要額を減額するもの。繰越事業として、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金等の増額。

**Q** 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策（クラスター）事業とは、どのような内容か。

**A** 飼育施設4棟と堆肥棟を建築する事業。町が支払う補助金の10割が国県から助成される。町クラスター協議会で承認されている。

**Q** 臭気、排水対策は、事業者と協議しながら進めていく。排水は飲み水の残水のみ。

**Q** 地元や風下になる周辺集落への住民説明会の開催は。

**A** 住民説明会は必要であり、事業者と協議しながら進める。

令和元年度一般会計補正予算第6号に対する付帯決議 **【可決】**

クラスター事業補助金の事業執行は、次の事項ができるまで、予算を執行しないよう求めるもの。

- ①同規模の施設の調査と、臭気・排水等周辺の環境影響調査の上、事業者に必要な措置を実施させること。
- ②事業者が地元関係者への説明会の実施と、合意を得るよう履行させること。
- ③事業案の住民周知と議会への説明・報告を行うこと。

令和元年度一般会計補正予算第6号に対する付帯決議

### 反対討論

中井次郎 議員

これまで行われたクラスター事業（畜産業）について、排水の検査や臭気の影響などの調査、地域への説明会などについて付帯決議を行ったことはない。なぜ、今回は求めるのか、その理由が理解できない。委員会の審議で町長の「責任をもって地域への説明会を行わせる」との発言がある。それを信頼すべきだ。

令和元年度一般会計補正予算第6号に対する付帯決議

### 賛成討論

河越忠志 議員

過去の畜産クラスター事業計画の地域説明会に出席し、事業者と地域住民の認識の大きな隔たりを実感した。畜産は環境への影響の可能性は大であり、地域に確実に受け入れられる必要がある。この付帯決議の内容は、近隣には例のない規模の畜産クラスター事業を阻止しようとするものではなく、町が関わり、確実な実施に向けた支援をすべきことを求めるものであると提案者の説明から理解した。是非、多くの賛同をいただきたい。

## 人事案件

副町長の辞任に伴い、後任の任命を必要とするもの **【同意】**

**【説明】** 副町長田中孝幸氏が3月31日付で辞職するため、後任に西村徹氏を提案。

副町長

西村 徹（60）

新温泉町浜坂 任期 令和6年3月31日まで4年間。



## 令和2年3月補正予算（一般会計、特別会計、企業会計）

（単位：千円）

会計名		補正後予算額		
		3月補正額 (追加含む)		
一般会計		62,164	10,898,935	
特別会計	事業勘定	648	1,602,307	
	国民健康保険	八田診療所	△ 700	22,400
		歯科診療所	△ 338	17,254
	後期高齢者医療	△ 1,873	226,746	
浜坂地区残土処分場事業		△ 557	1,411,154	
公営企業会計 (支出)	水道事業	63	464,945	
	下水道事業	△ 11,458	1,069,874	
	公立浜坂病院事業	△ 29,255	1,645,302	

## 令和2年3月 第99回定例会 議案等一覧表

番 号	件 名
議案第 2 号	新温泉町行政組織条例の一部改正について
議案第 3 号	新温泉町職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第 4 号	新温泉町ふるさとづくり寄付条例の一部改正について
議案第 5 号	新温泉町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について
議案第 6 号	新温泉町民バス条例の一部改正について
議案第 7 号	新温泉町福祉医療費助成条例の一部改正について
議案第 8 号	新温泉町災害復旧事業分担金徴収条例の一部改正について
議案第 9 号	新温泉町和泉谷残土処分場条例の制定について
議案第 10 号	新温泉町営住宅条例の一部改正について
議案第 11 号	新温泉町特定公共賃貸住宅条例の一部改正について
議案第 12 号	新温泉町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第 13 号	辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第 14 号	新温泉町過疎地域自立促進計画の変更について
議案第 15 号	鳥取市及び美方郡新温泉町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の変更について
議案第 16 号	町道路線の廃止について
議案第 17 号	町道路線の認定について
議案第 18 号	公の施設に係る指定管理者の指定について（七釜温泉ゆーらく館）
議案第 19 号	令和元年度新温泉町一般会計補正予算（第6号）について
発議第 1 号	議案第 19 号令和元年度新温泉町一般会計補正予算（第6号）に対する付帯決議について
議案第 20 号	令和元年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について
議案第 21 号	令和元年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について
議案第 22 号	令和元年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について
議案第 23 号	令和元年度新温泉町水道事業会計補正予算（第4号）について
議案第 24 号	令和元年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第3号）について
議案第 25 号	令和元年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第4号）について
議案第 26 号	令和2年度新温泉町一般会計予算について
議案第 27 号	令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
議案第 28 号	令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
議案第 29 号	令和2年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
議案第 30 号	令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
議案第 31 号	令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
議案第 32 号	令和2年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
議案第 33 号	令和2年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
議案第 34 号	令和2年度新温泉町水道事業会計予算について
議案第 35 号	令和2年度新温泉町下水道事業会計予算について
議案第 36 号	令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について
議案第 37 号	副町長の任命同意について
議案第 38 号	令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第1号）について
議案第 39 号	新型コロナウイルス感染症対策への意見書の提出について

# ずばり! 町政を問う

**一般質問**とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営が進められているか点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を作成し掲載しています。

**【掲載】**は記事にした質問事項です。QRコードを読み取れば、各議員の一般質問の動画を視聴できます。

頁	質問者及び質問事項	頁	質問者及び質問事項
12	竹内 敬一郎 ①SDGs（エスディーゼズ）の推進を【掲載】 ②ひきこもりの支援【掲載】	18	宮本 泰男 ①浜坂認定こども園早期整備について【掲載】 ②釜屋地区の防災・減災対策について【掲載】
13	河越 忠志 ①浜坂地域の認定こども園整備方針について【掲載】 ②地域づくり活動支援について	19	平澤 剛太 ①町としての公衆衛生への責任【掲載】 ②町のビジョンと住民参画【掲載】 ③授業時数の確保と学校行事の関係 ④中小企業等振興条例の位置づけ
14	森田 善幸 ①危機管理について【掲載】 ②ふるさと納税の現状と今後 ③温泉の利活用による健康増進施策について	20	中井 次郎 ①（仮称）新温泉風力発電事業【掲載】 ②新型コロナウイルス感染症対策 ③新温泉町のハザードマップ
15	中村 茂 ①地域運営組織の推進と自治基本条例の制定等【掲載】 ②新温泉町プロジェクトチームの設置状況と成果	21	浜田 直子 ①以命亭・図書館等の文化エリアの充実について【掲載】 ②浜坂・大庭認定こども園の早期整備について【掲載】 ③女性の就労対策・子育て支援の充実を図るには【掲載】 ④新型コロナウイルス感染症対策について
16	重本 静男 ①農林水産業の活性化施策について【掲載】 ②子育て世代が安心して子育てができる環境整備について【掲載】 ③水道管の老朽化対策について【掲載】	22	谷口 功 ①浜坂認定こども園改築は、移転改築すべき【掲載】 ②新型コロナウイルス感染症の対応策を問う ③消費税増税後の町内の経済動向はどうなっているか ④新温泉風力発電事業について
17	池田 宜広 ①学校教育の振興対策について【掲載】 ②学校の危機管理について	23	太田 昭宏 ①元気な町づくりについて【掲載】 ②町施設の充実と活用について【掲載】 ③誰もが夢をもって語れる教育について【掲載】
18	阪本 晴良 ①会計年度任用職員制度の実施状況について【掲載】 ②新年度の事業について【掲載】		

※質問は通告の受け付け順に掲載しています。

# 持続可能な地球社会を築くためSDGs (エスディー・ジーズ) の推進を

## 町長 激甚災害の原因である地球温暖化対策に取り組む



竹内敬一郎 議員

### SDGsの推進を

**問** 持続可能な地球社会を築くために、よりよい世界を目指す国際目標であるSDGs(※)の普及推進が必要と考えるがどうか。

**町長** 17の取り組み目標を達成できるよう町民意識を醸成していくことが、住みやすい生活環境につながっていくと思う。

※SDGs (エスディー・ジーズ) 〓 持続可能な開発目標  
2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すために国連が定め、全ての国が取り組む国際目標。

**問** 世界は今、地球温暖化により、異常気象による深刻な被害が相次いでいる。大きな原

因となる二酸化炭素の排出抑制が求められており、エアコンの温度調整・照明の適切な使い方、エコドライブなど、個人でできる行動を起こすことが必要と考える。

**町長** 消費生活のあり方が自然災害につながっている。もったいない精神を一人ひとりが持ち、消費の方法を変



### SDGsの17の目標



誰も置き去りにしないまちづくりを

えていく必要がある。

**問** 7月1日から全ての小売店でプラスチック製のレジ袋が有料化される。ゴミの削減につながると思うか。

**町長** 有料化により、ゴミの削減意識が高まればよいと思う。町でもマイバックを推進しているが、リサイクル・リユース・リデュースの3R活動を一層進めていく。

**問** 地域の活性化や雇用なども含む、人や社会、環境に配慮した消費行動を定義されたエシカル消費(倫理的消費)の認識は。

**町長** 賢い消費が持続可能な社会につながる。町も率先して推進していく。

**問** 高校生たちが取り組んで発表しているエシカル甲子園についてどう思うか。

**町長** 浜坂高校も自然環境保護を企画し、河

川の調査などで頑張っている。エシカルの賢い消費のあり方を学校教育でも取り組んでいきたい。

### ひきこもりの支援

**問** ひきこもりの長期化・高齢化が懸念されているが本町の実態は。

**町長** 相談件数は15件あり、民生委員による調査では36人である。

**問** 50代のひきこもりの子供を80代の親が世話をするという「8050問題」がある。多くの人が当事者となる可能性があり、行政・関係機関や地域住民と協力して解決していくことが大切と思う。

**町長** ひきこもりは今後、増えてくる可能性があり、先進地の視察研究を行い支援策を検討していく。



河越 忠志 議員



# 保育所の安易な休園・避難は保育放棄

町長 それは理想論だ、問題はない

## 浜坂地域の保育環境整備方針は

**問** 昨年の12月議会で、浜坂認定こども園整備候補地は否定されたが、今後、議会を含む大多数の賛同が得られる提案をどう行うのか。

**町長** これまでの様々な意見に基づき、住民と議会の意思が合致する提案をしたい。

**問** その上で、浜坂地域の保育環境整備のた

めの具体的な工程、例えば、0歳児保育環境整備はどうか。

**町長** 令和2年度の0歳児保育の申込み状況では、浜坂地域での受入れ定員不足はない。

**問** 昨今の出生者数に対する0歳児保育の要請は増加傾向にあり、整備に猶予はないはずだ。大庭・浜坂両認定こども園の重要度、構造的危険性も同等との認識で大庭が4年古いにも関わらず、なぜ浜坂認定こども園を先に整備するのか。

**町長** 以前からの懸案の流れがあったからだ。

**問** 津波の危険性が排除された今、大庭を後回しにする理由はないはず。

**町長** 同時に両園整備を手掛けることには困難な課題がある。

**問** 財政面では緊急防災・減災事業債が令和2年度まで延長されており、大庭認定こども園の耐震改修に使える。今であれば町の財政負担は大きくないはず。

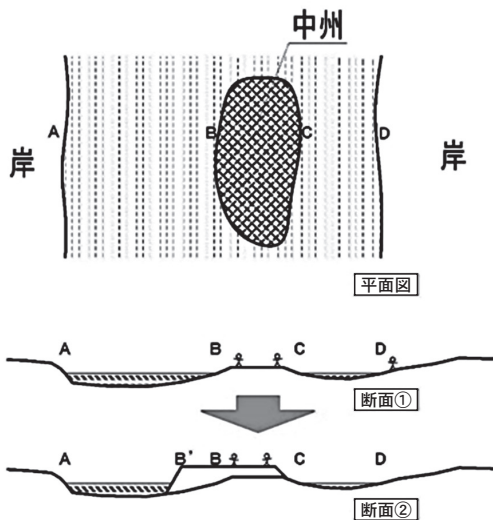
**町長** 今までの流れで浜坂から事業化したい。

**問** 現浜坂認定こども園の危険性の認識は。

**町長** 大雨の際、進入路が浸水することはあるが、それはソフト面で補っている。

**問** 危険性の認識で多数の議員と異なっている。浜坂認定こども園は周辺が冠水することから、普段は安全な河川の中州に似ていると

## 浜坂認定こども園の現状認識



中州をかさ上げしても安全は確保されない

**問** 町長 それは理想論だ。地域の要請は、町

思う。楽しい中州での遊びも少しの判断の遅れで遭難することがある。また、保育所として、警報、即全面休園では、その機能を果たすことができない。つまり、現状では完全な安全性確保と機能保持は両立不能であること

**町長** 一つは理想論だ。長提案ではなく、現位置周辺での安全性を確保した上での整備だ。

**町長** 地域の要請・意見を一方的に解釈している訳ではない。

**問** 現位置での整備を目指すのであれば、既存施設の耐震改修と安全を確保した増築も費用負担面で有効だが。

**町長** 一つの案として受け止める。

# 時間は戻らない 早急に対策を

町長 何ができるのか、早急に検討したい



森田 善幸 議員

## 新型コロナウイルス 対策

**問** 感染を疑われるような症状が出た場合、どこに問い合わせ、どう行動すべきか。

**町長** 医療機関へ出向くのではなく、まずは豊岡健康福祉事務所または兵庫県疾病対策課へ電話相談していただきたい。

**問** 町としての感染防止対策は。

**町長** 咳エチケットや手洗いの徹底や、イベントや行事等に参加することの注意、感染地域への出張は控えることなど。

**問** マスクが最も必要な場所である医療機関や高齢者施設に備蓄はあるか。



首相官邸  
POINT.1  
帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗う！

POINT.2  
くしゃみや咳が出るときに、ティッシュ等で口と鼻を覆ったりマスクを正しく着用する！

感染症対策

十分な石鹸での手洗いはウイルスの感染を防止するのにきわめて有効

**町長** 町の備蓄は約9,000枚あり、医療機関で不足のないようにしたい。

**問** 本町の観光業への影響はどうか。

**町長** 2月27日時点で、浜坂地域では、宿泊キャンセルが210件、日帰りツアーのキャンセルが約4,000人、湯村温泉では、宿泊のキャンセルが、約1,

000人以上、今後さらに増えていく状況である。

**問** 他の産業への影響は。

**町長** 集客施設に人がなく、今後のイベントも中止などの影響で、出店業者、納入業者、土産物販売業者など多岐にわたり厳しい状況がでている。

**問** それに対する国や県の対応策は。

**町長** 国は、雇用調整助成金の特例の適用や、正規非正規問わず、休業に対する手当てを行う。県は低利の新型コロナウイルス対策貸し付けを行っている。

**問** 町の企業に対する支援策は。

**町長** 町独自の支援策を担当課とも協議しているが、まだ煮詰まっていない。

**問** 観光業を中心に危機的な状況が起こっている。一刻も早い支援

が必要。国・県・町の連携を密にして、早急に対策を打つべき。

**町長** 現状把握を徹底し、どのような支援策ができるか、早急に担当課で検討をしたい。

## 何ごともスピーディーに

**問** あらゆる課題解決には財源、人材、時間が必要。中でも過ぎ去った時間は戻らない。今回の感染症対策や経済対策もしかり。また、認定こども園整備・改築についても、多くの住民が早期整備を望んでいる。これら諸課題の解決策が、各部署・団体、住民が同方向を向いて実施されるべき。

**町長** 期待に応えられるよう頑張る。



中村 茂 議員



## 地域運営組織の取組は自治基本条例につながる

### 町長 自治基本条例を制定する考えはない

**問** 新年度予算概要に「地域運営組織の取組の推進」が示された。

総合計画における同事業の位置づけは。

**町長** 総合計画の中で、住民と行政が夢を膨らませるまちの施策、住民参画と協働の推進が位置づけられている。過疎、高齢化で集落機能の低下や集落形成のあり方も課題となっている。地域運営組織を立ち上げ、元気な地域にしたい。

### 組織のスタイルは

**問** この事業は全国各地で取り組まれている。

但馬内の自治体の状況は、運営組織のスタイルはどのようなものか。

**町長** 豊岡市・朝来市・養父市は、小学校区や地区公民館の区域を単位として組織。香美町は平成30年度に基本方針を策定し、本年度から運用を開始。

**企画課長** 地域の意見を聞きながら進めるが、たたき台として地区公民館との連携を基本に考えたい。

**問** 所信表明で「今後の新しい地域運営の取組について町の基本方針をまとめます。」とあるが、推進方法はどうするののか。

**町長** 地域や集落の方々の危機意識との一体感を持つてこの事業に取り組む、令和2年度に基本方針を立てたい。

現在、高齢化、少子化で集落の維持に悩みながら先進的に取り組んでいる「奥八田地域」を対象にモデル的に推進したい。

### 住民の合意形成は

**問** 先進の例から見ても組織の設立には数年を要している。町行政の一翼を担う組織で住民全体に関わる事業である。住民の合意形成はどのようにするのか。

**町長** 地域の区割り等、各自治区や区長会など、意見を十分聞きながら進めたい。推進のためには地域再生協働員、集落支援員を設置し積極推進したい。

**問** 地域運営組織の形成と行動は、住民と行政の協働推進の大きな一歩である。同時に自治基本条例の制定につながるものか。

同条例の制定を視野にしているのか。

**町長** 集落機能やコミュニティ活動を維持、

継続させることを目的としており、現在のところ自治基本条例を制定する考えは持っていない。

「住民との協働をもつてして地域をつくる視点で言えば、町の姿勢、プライドから自治基本条例を制定すべきと考える。ぜひ研究された」と意見を加えた。



町防災訓練の様子。先進の例では「地域振興・地域福祉・地域防災・人づくり」は地域運営組織の役割。十分な議論が必要だ。

# 二尾山の造成地有効活用で新規就農の支援を

町長 今後も農地利用の啓発推進を図る



重本 静男 議員



## 農林水産業の活性化施策について

**問** 本年2月に農林業センサスが実施された。5年前と比較して、耕作放棄地が増加し、調査対象外の農家が多いと聞く。第5期直接支払事業の改正点は。

### 農林水産課長

①単価

設定に基礎単価と体制整備単価があるが、体制整備単価の要件が廃止され、集約戦略を作成する内容が変わる。②遡及返還措置の緩和。③棚田地域の振興加算が新設される。

**問** 二尾山の農地造成地を新規就農希望者に提供しては。



新規就農の支援を二尾山の農地利用で

**町長** 数件の申し込みがあったが、利用契約には至っていない。今後も農地利用の啓発推進を図る。

**問** 森林環境譲与税を活用した取組みは。  
**町長** 条件不利地の間伐32haの実施と森林整備状況を管理するための地形図のデジタル化を進めたい。  
**問** 昨年11月にズワイガニ漁の初セリで300万円の価値と浜坂ガニ「光輝」の名で浜坂漁港も活気が戻った。引き続き支援を継続する施策は。

**町長** 本町の漁獲高はここ3年、30億円以上で経済的にも町の振興に大きく寄与している。経済効果は約100億円。今後も、水産業のPR、「光輝」を中心に販売活動、販路の拡大や漁業保険制度、漁獲共済加入の推進に力を入れたい。

## 安心して子育てができる環境整備について

**問** 子育て世代包括支援センター設置の目的は。

**町長** 妊産婦及び乳幼児の実情の把握、妊娠、出産、子育てに関する各種相談や必要な情報提供、助言、保健指導を行うもの。保健師の常駐する「すこやかく」に設置する。

**問** 温泉小学校の通学バスの昇降場所変更の考えは。

**町長** 安全面で課題が多くあり難しい。

## 水道管の老朽化対策について

**問** 水道管の老朽化が、引き起こす問題は、各地で浮上している。本町の対策は。

**町長** 本町の水道施設は昭和47年頃に布設し、約50年経過している。現在、基幹管路の耐震化、老朽管の布設替工事を実施している。平成30年度末現在で、配管の総延長が181km。その54%にあたる老朽管約98kmが未整備である。早急に改修する必要性がある。  
**問** 水道料金の見直しはあるか。  
**町長** コストダウンのあり方を検討して住民が納得できる料金制度にする。





池田 宜広 議員



# 浜坂・大庭認定こども園は両園存続か

## 町長 地域にこども園があつてこそと思う

**2園統合を先に議論すべきであった**

**問** 統合については、もう少し前に議論すべきであったと思うが、再度検討することはできないか。

**町長** 教育委員会の方針もそうである。こども園は地域にあつてこそと考えている。  
**問** 大庭認定こども園の新築工事での概算予算は4億円、耐震改修工事では5千万円かかるようだが、いくらかの国県等の補助金はあ

るのか。  
**町長** 現段階では、有利な起債を検討している。

**問** 新築、耐震どちらにしても仮園舎は含んでいるか。  
**副町長** 新築工事の方には計上している。

**問** 概算で園舎建築費、解体費はいくらか。  
**町長** 現段階では、算出をしていない。一般的な他町の例を参考に、面積等で割り出した金額である。

**暗礁に乗り上げていく浜坂認定こども園**

**問** 洪水浸水想定区域を、どのように理解し

ているか。  
**町長** 国、県が指定した地域である。

**問** やはり現在地での建て替えなのか。  
**町長** いろんな環境など住民の思いが詰まった候補地が、現在地だと認識している。

**問** 10億円との予算で計上されているが、土地購入費、造成費、建築費、園庭整備費、解体費は概算でいくらかかるか。  
**町長** 大庭認定こども園と同様の根拠で算出している。

**町の厳しい財政で14億円は妥当か**

**問** いくらかかっても守らなければならない

のは分かるが、他の町有地、施設等を検討できないか。私が提案すべき立場にはないが、例えば次年度予算の北小プールの立ち退き移転などの場所を検討してはどうか。  
**町長** 確かに、空きスペースの活用は頭のなかにはある。

**問** こども園がどこに

建築されても、今後の登降園は園児送迎バスとの考えはないか。  
**町長** エリアが広くなれば一定の考えの中で、必要になる場合もあると考えている。

**問** 何事も総合的な判断で進めるべき。  
**町長** そのように考えている。



これからの時代の通降園は園児送迎バス

# 会計年度任用職員、15分時短は適切でない

町長 試行的に15分短縮でやってみて、また考える



阪本 晴良 議員



## 会計年度任用職員、1日の勤務時間を15分短縮は適切でない

**問** 国は、合理的な理由なく、短い勤務時間を設定することは法の趣旨に沿わないとされており、パートタイムにするために1日当たり15分短くすることは適切ではないと通知しているが。

**町長** 近隣自治体の状況や各所属長との協議、職員組合との団体交渉を重ね了承を得た。基本は週35時間だが、試行的に15分短縮

で行い、また考えていく。

**問** 国の同一労働・同一賃金、働き方改革により地方財政計画ではこの制度に対し、738億円の地方交付税措置を講じている。会計年度任用職員と正職員との格差は最小限とすべきと思うが。

**町長** 同一労働・同一賃金の原則はあるが、正職員と会計年度任用職員には、そのままあてはまらないと認識している。国の交付税措置はあるが、自治体ごとにどう配分され

るか。重要なことと考えている。

## 新年度の施策は

**問** 新年度の事業で特に重要と考えている具体策は何か。

**町長** 諸寄の活性化策、温泉を軸に広域観光のPRと活性化策、畜産振興、漁業振興及び鳥取東部と美方郡による麒麟の町DMO事業を積極的推進したい。

**問** 所信では「出生率は県下でも低い状況であり、子育て環境の充実を図る」とあるがその内容は。

**町長** 昨年の出生数が61人。出生率は1.43であり、これを上げることが課題である。

**問** そのための政策は。  
**町長** 因幡・但馬麒麟の町連携都市圏の婚活事業の推進、妊婦検診

助成事業、特定不妊治療助成事業、子育て包括支援センターの設置また、医療費無料化を高校生まで拡充、3歳5歳児の保育児の給食費無料化、放課後児童クラブ2か所への移送サービスなどである。

された。「議員必携」には、「議決の反対者ももちろん、町長も同様に成立した議決に従わなければならない」と記載されている。  
**町長** 議会の議決は当然尊重するというスタンスである。住民が喜んで建築に向かえるよう早く打ち出していきたい。





宮本 泰男 議員



## 浜坂認定こども園、町民の署名に応え、早期整備を望む

### 町長 県が公表する新しい浸水区域を勘案し、提案する

**問** 浜坂認定こども園早期整備、子育て支援センター併設の事業計画がいまだに実現されていない。なぜか。

**町長** 浜坂認定こども園は築40年以上、大庭認定こども園も同じように古い、早期改修、耐震化を計画している。浜坂認定こども園は2回の議会で補正予算が減額修正された。**問** 町長提案建設予定地鑑定委託料が2回に

わたり減額修正されたが、2園存続、現地建替早期整備は喫緊の課題である。一昨年9月定例会反対意見は①検討委員会の答申がまだ出ていない。②大庭認定こども園が先。③旧浜坂町の認定こども園を再編すべきである。また、その定例会の反対意見に対して、昨年12月定例会の説明では安心安全対応として、現在の敷地を海拔4mまでかさ上げる。遊戯室を2階に設置することを説明し同意を求めたが再度減額修正された。反対意見は、①もつと安全を重視せよ。②浸水想定区域外に建築すべきだ。とのこと

だが。**町長** 鑑定料が通らない背景には安全性に危惧がもたれたが、「100%の安全性を確保せよ」が反対の多くの考え方だ。津波は県の発



早期整備が望まれる浜坂認定こども園

表では園舎の場所は大丈夫ということが示された。洪水についても1,000年に一度のデータ予測が出される予定だ。そういった点も勘案する必要がある。**問** 要望書が2,000人以上の署名を集めて議長に提出された。町長にも要望書を提出されている。町長は自

信を持って議員と熟議し、住民のために早期整備を推進すべきだ。

### 釜屋地域の防災、減災対策について

**問** 県が昨年、日本海津波防災インフラ整備計画を発表した。釜屋地区が対象になつていないのはなぜか。**町長** 今回の計画は県

によるもので、考え方がわからない。**問** 釜屋地区は町営の第一種漁港であり、沖の防波堤が大きく変形している。早期改修の要望が漁協と釜屋区連名で提出されているが。**町長** 防波堤を見ると、かなりの傾きで、改修には巨額な費用が必要だ。国、県の補助を受けられないか地元、漁協と共に協議し、解決策を見出していききたい。

# 子どものインフルエンザ予防接種は高額。助成が必要だ

町長 そのとおりだと思う。検討する必要がある



平澤 剛太 議員



## ワクチンへの理解向上に取り組み

**問** 公衆衛生への意識が高まっている。今こそワクチンへの理解向上、予防接種の接種率向上に向けた取り組みが必要だ。

**町長** 個別通知、訪問や検診を通じて啓発している。何度も勧奨しないと接種しない保護者もいるが、引き続き予防接種の重要性を説明、接種率向上を目指す。

**問** インフルエンザ予防接種は、小学生まで2回接種。医療保険も適用されない。子ども

が2人、3人となれば高額となる。助成が必要ではないか。

**町長** そのとおりだと思う。検討する必要がある。

## 町のビジョンと住民参画

**問** 町の顔である浜坂駅前の開発は、本町の今後を担う事業だ。数年前に商工会・商店会との意見交換が行われてから、方向性が示されていない。進捗は。

**町長** 庁舎内のプロジェクトチームを立ち上げ、県のアドバイスを受けながら協議してい

る。令和2年度も、プロジェクトチームを中心に計画作成を行う。

**問** 途中経過が見えてこない。事業者も不安を感じている。

**町長** できるだけ早く、駅周辺商店街の方々に報告会を持ちたい。

## 大庭認定こども園は事実上統合では

**問** 教育長名で昨年10月に出た『浜坂地域の認定こども園の整備のあり方について』という文書。常任委員会以外にオープンにしたか。

**こども教育課長** 教育委員会内部で検討。常任委員会に報告した。ホームページには載せていない。

**問** 特色をもたせ、浜坂と大庭の2園存続とある。一方で、大庭については小規模保育事業への移行も視野に、3歳から5歳は浜坂に

通うとある。このことを保護者・地域の方は知っているのか。

**町長** 将来、子どもの数を見て、視野に入れるということ、すぐにはやるという意味ではない。

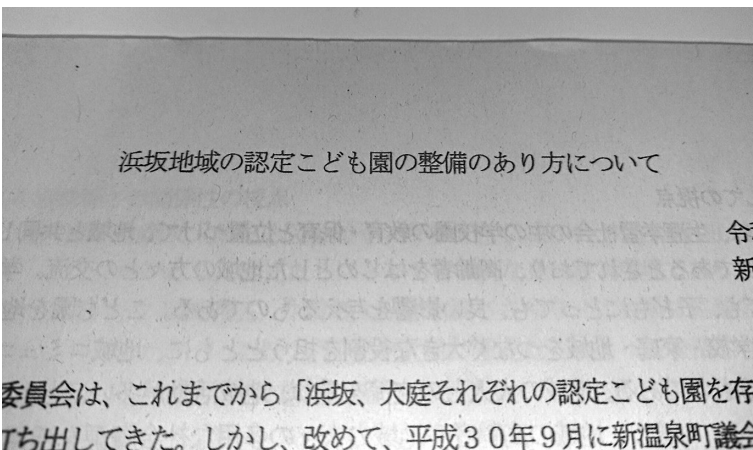
**問** 住民から議会への要望書、さらには整備検討委員会の報告、こ

のことがあれば結果が変わったのではないか。

**町長** 不安感をおおる必要はない。あくまで可能性である。

**問** 正しい情報が伝わらない中で、住民参画と言えるのか。

**町長** あくまで計画であると、ご理解いただきたい。



整備検討委員会さえ知らされない『あり方』とは。町民に必要な情報が周知されていない。



中井 次郎 議員



## 風力発電は夜眠れない、イライラするなどの影響がある

### 町長 住民の健康に害を及ぼす事業は認めない

**問** 風力発電事業の中止を求める署名活動をしており、ぜひ協力をお願いしたい。署名活動で「もう中止ではないのか」、「やってみなければわからない」という声が出ている。

先日、鳥取県の琴浦町に行政視察に行ってきた。琴浦町で展開される東伯風力発電事業は、設置者は日本風力開発株式会社、稼働は平成19年4月、定格出力は1,500kw、風車は13基設置をしている。その規模は、高さが100m、羽根の長さが35.2mである。今回、風車は事故のため全て停止していた。

この風車は、芝生畑のど真ん中、平地に建っている。視察の目的は、今年1月8日に起こった風車1基が破損した事故の原因は何か。人体に対する影響はあるかを調査することである。破損した原因は、現在発電事業を行っている会社が第三者委員会を設置し、原因究明を行っている。私は、経年劣化による破損だと思う。

次に、人体への影響であるが、琴浦町の森藤地区（41戸）は、風車騒音に関するアンケート調査を行った。最も近い住宅は風車から317mの距離である。「あなたの家で風車の音が聞こえますか」との問いに対して、①とても大きな音が聞こえる25%、②少し聞こえる44%、③全く聞こえない17%、④聞こえていないが気にならない11%。という結果だった。

「その音が聞こえるようになり、何か変化しましたか」との問いに、①夜眠れない19%、②いらいらする11%、③病院に通院をしている3%という結果である。風力発電は、家庭を壊し、地区の連帯も壊している。そこに住む方から率直な声を聞いた。「横で嫁はすやすや寝ている。ところが、私はいらいらして眠れない」と証言している。

これほど人体に影響するものかと驚いた。1人でもこういった被害があれば、事業の中止が当たり前だ。いかがか。

**町長** 住民の健康に害を及ぼす事業は認めない。



当町に設置予定の羽は65m。35mでもビックリするほど巨大な風車

# 文化、子育てゾーンとして現在地で浜坂認定こども園早期整備を

町長 温泉や町並み等を活かし子育て



浜田 直子 議員



**以命亭、図書館等の文化エリアの充実について**

**問** 公園も少なく遊んでいる人も少ない「公園デビュー」が、ほとんどできない。自由に遊べる遊具のある公園設置と浜坂認定こども園、加藤文太郎図書館、以命亭、味原川、ユートピア浜坂、町並みを活かした文化エリアの充実を。

**町長** 遊具が少ないのは事実。付近を文化・歴史ゾーンと考える。  
**問** 図書館近くに大きな遊具の有る公園を整備すべき。  
**町長** 検討する。



加藤文太郎図書館、以命亭、ユートピア浜坂、情緒ある町並みを活かし子育てゾーン

**浜坂・大庭認定こども園の早期整備について**

**問** 国は、コミュニティスクールの方向である。

り、地域とのつながりが大切。地域から浜坂認定こども園の現地での早期整備について約3,300名分の要望書が出ている。第2期新温泉町立浜坂認定こども園整備検討委員会の全員一致の現地案を尊重すべき。

**町長** 町民の思いを尊重するのが本来であり、議会の承認を得る努力をする。

**問** 安全対策は人との結びつき。安全教育は、子ども達にも大切であり、同時に子どもにとって生きる上での財産となる。

**町長** 安全面は水だけでは。現実を見る。

**問** 大庭認定こども園の早期整備は。

**町長** 一刻も早く推進し、活性化につなげる。

**教育長** 教育・保育は重要。子ども達が希望を持ち輝いていけるよう、力を結集して両園との整備に早く取り組む。全ては、子どもたちのためである。

**問** 子育てが楽しいと思えるイメージアップに繋がるこども園の早期整備を。

**女性の就労対策・子育て支援の充実を図るには**

**問** 高校を卒業後、新温泉町を選び、活躍で

きるための就労対策は。  
**町長** 人口増のため、雇用を増やすことが重要。例えば、駅前整備をチャンスに、活性化につなげたい。

**問** 女性もいきいきと能力を発揮するには。

**町長** 働く場は、子育て環境、こども園のあり方が大切。大庭・浜坂認定こども園を充実することで女性の就労の場とし、子育て世代も働きやすくする。

**問** 当町の子育て支援は充実している。子育て世代包括支援センター設置、高校生までの医療費補助等の手厚い支援を伝えるには。  
**町長** スマホを中心に素早く周知したい。

# ずばり！町政を問う。



谷口 功 議員



## 浜坂認定こども園は安全第一に、速やかに移転改築を

町長 毎日水に浸かっているわけではない、安全には色々ある

### 速やかに移転改築を

**問** 浜坂認定こども園は安全第一、速やかに移転改築すべきだ。

**町長** 水に浸かるかの一点のみで安全性という考え方は違う。

**問** 現在、浜坂認定こども園は洪水浸水想定区域内にある。

**町長** 毎日水に浸かっているわけではない。

**問** 洪水浸水想定区域とはどのように法定されているか。

**町長** 土砂災害危険区

域もそうだが、新温泉町は大半がそういう地域。洪水浸水地域もある。現に生活している現実を直視して、新たな在り方を考えるのが行政だ。制度があるから制度のとおりやれとの考えと思うが、現実と折り合いをつけることが非常に大事だと思う。

**問** 私の問いへの答弁がないので述べるが、災害対策基本法で「防災計画の作成や災害予防など必要な災害対策の基本を定めること」としている。そして水防法で「洪水、雨水出水、津波や高潮に際し水災を警戒し、防衛し及び被害を軽減し公共の安全を保持することと規定

している。水防法第13条第2項に洪水浸水想定区域指定が規定されている。法を都合よく解釈してよいものではない。乳幼児を預かる施設であり、より安全な所へという自然な議論を多くの議員がしている。

**町長** 加藤文太郎図書館もつくられている経過もある。あなたも当時議員をされていた。

**問** 文太郎図書館建設当時、洪水浸水想定区域という議論はされていなかった。これをハザードマップにして初めて全戸配布されたのは平成22年であった。本年5月には50年から100年に一度の想定から、1,000年に一度の確立想定の水

想定区域の見直しが予定されているがどのように把握しているか。

**町長** 兵庫県が1,000分の1想定に見直している。

**問** 1,000分の1の確率は毎年の発生確率は小さいが、規模の大きい降雨であることを示している。地球規模での温暖化、災害の激

甚化が進行していると、こども園は浸水想定区域外に建設すべきだ。

**町長** 理想としては言われるとおりだ。1,000年に一度となると浜坂一帯が水没する可能性もあるわけだ。浜坂中学校ぐらいいしか候補地はない。



大規模水害を想定し、新しい洪水浸水想定が5月に公表予定

# 課題を解決するために知恵の結集を

## 町長 計画性と変化に対応できる柔軟な姿勢で



太田 昭宏 議員



### 元氣な町づくり

**問** 町職員の残業、年休、育児休業等、働き方改革の実態は。

**町長** 時間外勤務は毎月状況を確認し軽減に努めている。年休、育児は積極的に取得するように勧めている。

**問** 男性の8割は家事を手伝わず、7割は育児を行っている。男性が積極的に手伝え、女性の負担は軽減し、女性が活躍する機会が増えると思う。

**町長** 家事、育児から、少しでも手が離ればいろいろな場所で女性が活躍できる。意見を参考にしたい。

**問** 男性の育児休暇取得率は5%と少ない。「男の産休」と言われる配偶者の出産休暇2日、育児参加のための休暇5日の完全取得を目指してはどうか。

**町長** 完全取得ができる、理想的な職場づくりを図っていく。

**問** 消費税の増税やコロナウイルス等の影響で、限られた給食費での工夫は大変だ。何らかの手立てはないか。

**教育長** 負担増にならないように考える。  
**問** 80歳以上の方に、マスク一枚でも二枚でも、配布できないか。備蓄が少なければ、町長が寄付を呼び掛けて

はどうか。

**町長** 全国津々浦々、ウイルスがまん延している状況では、難しい。

### 町施設の充実と活用

**問** 公民館活動の充実を目指す取り組みは。

**町長** 自治形成の場、交流の場、生涯学習の場として活動を広げる。  
**問** 学校で情報教育が充実される中、地域の

情報教育に対応できる施設・設備、ネット環境等の整備が必要ではないか。

**町長** 環境づくりに、前向きに取り組む。

**問** 公民館に人が集まれば、子育て、婚活など、課題を解決する拠点になる。  
**町長** 取りまとめる人が必要。地域おこし協力隊員などを活用し、人材の充実を図る。



公民館の設備充実を

### 夢をもって語れる教育

**問** 改正児童虐待防止法は、親権者の体罰を禁止している。町としての取り組みは。

**町長** 状況把握、関係機関との連携、啓発。大人の姿勢が一番大切。

**問** 不登校児童・生徒に、学校や家庭の他にも居場所が必要ではないか。  
**教育長** 今後、適応教室のような場所を準備していく。

**問** 町民全員が、子どもたちの健やかな成長を願っている。将来を考える十分な資料や情報を提供し、知恵を集めて、課題解決に取り組むことが重要。

**町長** 基本は住民の意見であり、考えである。十分な情報を提供し、計画性と、変化に対応できる柔軟な姿勢で、将来の方向を誤らないように取り組む。



# 総務教育常任委員会

3月9・10日開会

## 農林水産課

### 畜産事業費補助金

Q 補助金20,436千円、クラスター事業の内容は。

A 同事業は畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業で、肥育・堆肥舎施設建設費の半額を補助する事業である。

Q 再提出の資料内容は把握できたが、臭気や家畜伝染病対策など計画地の周辺住民への影響を払拭できるものではない。

A 責任をもって住民説明会を開催し、関係者の理解を求めよう事業者に要請し実施する。

## 建設課

### がけ地近接等危険住宅移転事業補助金

Q 町内のがけ地指定場所と対象家屋、財源は。

A 県の公表は496

か所、図面上266戸ある。財源は国1/2、県と町で各1/4負担する。

### 和泉谷残土処分場

Q 新残土処分場の施工工期の見込みは。

A 本年4月完成予定。準備期間後6月1日開業を目指す。

## 商工観光課

### 地域おこし協力隊の事業委託

Q 委託で会計年度職員が派遣されるが、根拠はどこにあるのか。

A 職員派遣ではなく事業委託であり、12月に設置要綱が改正され、事業者・団体への委託契約に基づき従事させるものである。

### 移住・定住コーディネートターの設置

Q 採用基準・身分はどのようなか。

A 業務に精通し直接業務ができる人を選ぶ。

会計年度任用職員ではなく報奨金として支払う。

Q 体験住宅貸付事業で5万円を半額にした理由は。

A 運営上から高いとの声があり、他市町の状況をみて減額した。

### 新型コロナウイルス感染症

Q 観光地の影響は。

A 2月中旬からキャンセルが発生している。バスツアー団体客が極端に減少している。

## 企画課

### 再生可能エネルギー導入促進事業

Q 太陽光発電設備を設置しているものが対象か。

A これから設置するものを含めて、家庭用蓄電池設置費用を補助する。

### おんせん天国室

Q 温泉施設の利用促

進に共通入浴券の発行無料デーとあるが。

A 金券タイプを想定2,500円分を2,000円で販売する。6施設で利用可能。

Q 温泉環境大臣賞を受賞された内容は。

A 「旅して日本プロジェクト」主催の温泉人気投票。地域ぐるみで取り組み、温泉活用した地球温暖化対策、観光振興が評価されたと思う。

## 集落支援員活用事業

Q 人選が難しいのではないか。

A 区長との調整を、基本に地元組織の推薦を受けて人選したい。

### 地域おこし企業人活用事業

Q 事業の内容は。

A 民間企業の社員ノウハウや知見を活かし温泉と運動を組み合わせ地域活力の増進を図るものである。



温泉環境大臣賞を受賞

総務課

Q 4月1日付予定の正職員数と障がい者雇用率は。

A 一般常勤職員266人。障がい者雇用率2.5%に対し、2.9%で達成している。

Q 会計年度任用職員採用予定は。

A 3月1日現在235名。5職種で8名不足している。

Q 正規職員と会計年度任用職員が同一職の場合、給与は。

A 職責の基本が違う。職種ごとに基準を設けている。募集内容で示している。

ふるさと納税寄付条例の一部改正

Q 「住民の福祉」と表現しているが、行政全体を指すのではないか。

A 総合計画の6政策に合致する形で事業区分を定めた。語句は通常の捉え方で理解して欲しい。

民生教育常任委員会

3月12日開会

町民安全課

新温泉町防災会議

Q 地域防災計画の見直し点は。

A 災害ボランティア活動の充実のため、支援組織を含めた連携体制の構築を図る。避難のタイミングを明確化するため、防災情報5段階の警戒レベルとする。

こども教育課

第2期新温泉町子ども子育て支援事業計画

説明 少子化に歯止めをかけ次世代の社会を担う子どもを健やかに生み育てる環境整備を図るため、第1期計画を平成25年策定し推進してきた。その取り組みを踏まえ第2期計画を策定するもの。

学校のICT環境整備

Q ICT、遠隔授業実施校はあるか。  
A 照来小学校で大学

教授、大学生の指導を受けながら行っている。

Q 場所選定の今後の予定は。

A 議会の団体意思を重く受け止めている。一方で検討委員会の結論、住民アンケート、住民からの「浜坂認定こども園早期整備」の要望書も大切な意見。様々な角度で検討し、5月に1,000年に一度のハザードマップが公表される。それを踏まえ提案したい。

第3次新温泉町人権施策推進計画

説明 人権教育を基盤とした人権のまちづくりの視点で有機的かつ計画的に推進するもの。

コミュニケーションスクールの推進

Q コミュニティスクールとは。

健康福祉課

新温泉町国民健康保険テータヘルス計画

説明 国民健康保険は厳しい財政運営が強いられている。財政基盤を県単位に拡大、国保の基盤強化するよう平成30年から新たな国保制度が始まり、効率的に実施及び評価を行うため策定するもの。

こども医療費助成事業の拡充

Q 改正の理由は。  
A 少子化対策として、対象を高校生まで拡大する。

障害者グループホーム

Q グループホーム建築・運営事業者の募集は。

A 子どもたちのために社会総がかりでの教育の実現が重要。地域と共にある学校づくりに向けた「学校運営協議会制度」である。

公立浜坂病院

浜坂病院新改革プランの進捗状況

Q 整形外科医師は非常勤医師であるが、経営改善は。  
A 非常勤医師2名体制。診療日数を増やすように協議している。

意見書・要望書

新型コロナウイルス対策への意見書提出について【承認】

要望書「浜坂認定こども園早期整備について」

委員から「約3,000名の署名は、住民の声として大きな意味がある尊重すべき」等の意見があった。

# 要望・採決一覧

## 議会日誌



### 一般質問の動画 QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページでは、議会一般質問の動画を配信しています。スマートフォンをお使いの方は、QRコード読み取りアプリを使用して簡単に動画を見ることができます。

● 要望書 新温泉町立  
浜坂認定こども園の早  
期整備について  
【所管委員会にて報告】

● 新型コロナウイルス  
感染症対策への意見書  
の提出について  
【全員賛成で可決】

請願書・意見書

### 第99回定例会 議案採決一覧表 (令和2年3月)

議員名	議案名																賛成	反対	採決
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
議員名	池田宜広	平澤剛太	河越忠志	重本静男	浜田直子	森田善幸	太田昭宏	竹内敬一郎	阪本晴良	岩本修作	中村茂	宮本泰男	中井次郎	谷口功	小林俊之	中井勝			
新温泉町ふるさとづくり寄付条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	14	1	可決
令和元年度新温泉町一般会計補正予算(第6号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	-	13	2	可決
議案第19号令和元年度新温泉町一般会計補正予算(第6号)に対する付帯決議について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	12	3	可決
令和2年度新温泉町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	14	1	可決
令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	14	1	可決
令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	-	13	2	可決

○は賛成、×は反対、-は議長職のため採決に加わらない (全員賛成議案は省略)

議案採決一覧表		議会日誌	
10日	議案運営委員会	10日	美方郡広域事務組合議会定例会、美方郡広域事務組合議会議員協議会
6日	全国町村議会議員共済会、町村議会議員共済会、町村議会議員互助会、町村議会議員互助会代議員会、(二財)全国町村議員会館評議員会、公務災害連合会評議員会	9日	議案広報調査特別委員会
5日	全国豪雪地帯町村議会議長会総会《東京都》	17日	1・17のつどい 阪神・淡路大震災25年追悼式典《神戸市》
3日	方郡広域事務組合議会運営委員会	20日	美方郡町議会連絡協議会議員研修会《香美町》
31日	兵庫県町議会議長会議会運営委員会研修会《神戸市》	22日	総務産建常任委員会
30日	北但行政事務組合議会定例会《豊岡市》	23日	民生教育常任委員会
28日	地方議会協議会要望《東京都》	23日	北但行政事務組合議会運営委員会《豊岡市》
28日	兵庫県町議会議長会広報研究会	28日	兵庫県町議会議長会広報研究会
28日	地方議会協議会要望《東京都》	28日	兵庫県町議会議長会広報研究会
26日	但馬空港推進協議会総会《豊岡市》	21日	兵庫県町議会議員公務災害補償組合議会、兵庫町議会議長会評議員会《神戸市》
27日	議会運営委員会	20日	兵庫県市町村職員退職手当組合議会定例会《神戸市》
3日	第99回新温泉町議会定例会	18日	全員協議会
5日	全員協議会	18日	第98回新温泉町議会臨時会
5日	議案広報調査特別委員会	17日	兵庫県町議会議長会正副会長会議
9・10日	総務産建常任委員会	14日	北但行政事務組合議会定例会
12日	民生教育常任委員会	12日	総務産建常任委員会
17日	議会運営委員会	12日	事務組合議会議員協議会
18・23・24・25日	予算特別委員会	10日	美方郡広域事務組合議会定例会
23日	全員協議会		
26日	議会運営委員会		
26日	全員協議会		
31日	議案広報調査特別委員会		



挿し絵 清水伸子氏

# 走ることで仲間づくり！

「温泉走ろう会」

会長 郷 司 正 静

**活動内容は…**温泉地域で走ることを通しての仲間づくりです。具体的な活動としては、年に1回の遠征でのマラソン大会参加（中国・四国地方等）、各種駅伝大会への参加（但馬・丹後）など。走ることを目的とした活動以外にナイター陸上など陸上記録会の役員協力や旧町時代から続けている選挙啓発マラソン（国政選挙、県議選挙等）、地域の子ども陸上教室での指導です。合同練習で、懇親会は必須です。

**いつから…**発足は1972年で、来年には50年目を迎えます。

**きっかけは…**当時は町の駅伝大会への事業所や集落単位での熱心な参加があり、郷司会長の仲間づくりがスタートです。

**メンバーは…**旧温泉町内在住者を中心に30歳代から80歳代までの幅広い年齢構成です。会の名称も合併と同時に「町」を外し「温泉走ろう会」に改称しました。多い頃は30名以上でしたが、現在は半減しています。

**セールスポイントは…**会の究極的な目的が仲間づくりであることから、身体の故障で走ることができなくなった会員が、この会を支えて下さっていることです。楽しく長く走ることを目指しています。走った後は、何ととってもそう快です。合同練習も工夫しています。山陰海岸がジオパークに認定された年には、京都府の経ヶ岬から鳥取県の青谷海岸までタスキリレーしながら、168.7kmを走破しました。30年前には延べ5日間かけて、国道9号、京都市から下関市までの全延長のリレー完全縦走も達成しています。



**今後の抱負は…**新温泉町の地形は、起伏が適度にあり、長距離走が楽しめる環境です。子どもから高齢者まで幅広く走ることを楽しむ活動を継続していく。そして、将来は町内を一周する誰でも参加できるようなユニバーサル的なE-KIDENを企画してみたいです。

**入会のお願い…**走ること、語らう仲間として声をかけてください。いつでも大歓迎です。

「文責 山本和正」

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症で有名人が亡くなり、改めて感染の恐ろしさを身近に感じています。私たちの健康や生命を脅かすばかりでなく、経済活動を阻害し、日常生活など、あらゆる方面に悪影響をもたらし、さらにそれがいつ収束するかわからないことが大きな不安になっています。町議会では、国に対してその窮状に早急に対処を求め意見書を提出しました。これは法に定められた地方議会の権利であり、多くの自治体が見解書を出すことが、国を動かす一助となります。

(Y・M)

次回定例会は  
6月です。  
傍聴してください。

議長	中井 勝
副議長	坂本晴良
委員	平澤剛太 河越忠志 浜田直子 森田善幸 竹内敬一郎

発行 新温泉町議会  
編集 議会広報調査特別委員会